

01

藤次郎株式会社

企業概要

所在地:燕市吉田東栄町11-12 電話:0256-93-4138

事業内容:包丁・調理用品の製造販売

従業員数:112名うち雇用障害者数4名

URL:<https://tojiro.net/>

健常者と変わらず、
職人として活躍しています

DATA BOX

現在の障害者雇用の状況

身体障害者1名 知的障害者3名

主な担当業務

身体障害者:出荷・梱包

知的障害者:工場内清掃、研磨作業

雇用の経緯

当社製品の箱折り作業をお願いしていた就労継続支援B型事業所から紹介されたことがきっかけで、平成17年から障害者雇用を開始しました。

最近では特別支援学校等の職場実習(P.29参照)を経て採用に至るケースが多いです。初めの頃は清掃業務など簡単な作業をしてもらおうと考えていましたが、特別支援学校から手先が器用な生徒がいると紹介を受け、実際に製造工程で実習をしたところ、職人としても十分活躍してもらえることが分かったため、現在は清掃業務だけでなく、加工部門をメインに働いてもらっています。

point

1

「やってみたい」を尊重

職場実習では、簡単な研磨作業やブラスト作業(表面に滑り止めの効果をもたらしたり、模様を浮かび上がらせる作業のこと)などを行ってもらい集中力を確認しております。1日の終わりの30分位で色々な作業をやってもらいます。これは実際にたくさんの作業工程を経験してみないと、どんな作業に向いているのか判断できないためでもあります。雇用後に本人が別の作業を希望した場合にも、柔軟に対応できるようにするためです。自分で希望した作業はとても一生懸命に取り組んでくれますし、技術面での上達も速いため、できるだけ本人の意思を尊重するようにしています。

採用までのプロセス(一例)

- ① 特別支援学校等からの紹介
- ② 職場実習
- ③ トライアル雇用
- ④ 正式採用



加工作業の様子



研磨作業の様子

作業場所から離れる時間を作り、気分転換を図る

担当業務は製造工程での研磨作業が中心ですが、研磨作業はとても集中力を要する作業であり、集中力が切れると怪我にもつながります。そこで、研磨作業の他にも、一日の中で定期的に清掃などの業務を振り分けています。まとめて一気に清掃してもらうのではなく、出勤直後や、研磨作業の合間に食堂や休憩室の清掃をしてもらうようにしています。意図的にいつもの作業場所から離れて、別の作業を行ってもらうことでリフレッシュを図り、研磨作業の集中が切れないよう工夫しています。



清掃場所の一部 長い通路

社員の教え方に変化が生まれました

常務兼工場統括責任者 若林さん



当社では職人気質の社員が多く、「見て覚える」がこれまでの教え方になっていましたが、障害者を雇用したことで後輩への指導の際に細かな部分まで教えられるようになりました。

障害者は自分から質問がうまくできず、悩んでしまうことがありますが、周りが気にかけて声をかけることで、分からないことを聞き出すことができます。障害者も分からないことが分かるようになると、できることが増えてその業務に楽しさを覚え、結果として技術が向上します。

また、簡単な作業に対する集中力は障害者の方が高いことが多いです。プラスト作業のように単純ですが量が非常に多く、これまでは社員の手が空いたときに行っていた作業を任せることで、その分他の社員に余力ができるなど、好循環が生まれています。

こんな課題どうしていますか？

安全面が不安だ。ちゃんとできているか確認しなければならず、負担だ

- A** 安全面については周りの社員が注意を払うよう、常に心がけています。また作業を終えたものは後工程の社員が確認をしていますが、これは障害者に限ったものではないため、特段の負担はありません。

支援機関

「やってみたい」思いを大切に

障害者就業・生活支援センター ハート 就業支援ワーカー 海藤さん
(P.35参照)

藤次郎株式会社様は、現在4名の障害者を雇用されており、近年では特別支援学校を卒業された方2名を雇用されています。特別支援学校の現場実習の段階では作業適性のほか、ご本人様の意欲を評価いただき、雇用に繋がりました。雇用後は同じ職人として、これまでの雇用経験から素質や特性を見極めながら段階的に技術習得されており、ご本人様の意欲維持に繋がっているのだと思います。

当センターでは特別支援学校卒業にあたりご本人様の支援を引継ぎ、職場訪問では体調や悩み事などの聞き取り、担当者様と情報共有しながら職場定着していくよう努めております。訪問の度に、新しい技術習得の目標を励みに頑張っていることを感じています。今後も職人として長く働き続けられるよう、職場定着のサポートを行っていきます。